

資料提供

平成25年11月26日(火)

所 属	広島県済生会支部 総務課	所 属	広島県健康福祉局 医療政策課
担当者	藤岡	担当者	吉木, 増広
電 話	082-884-2566 (内線 3056)	電 話	内線 3065 ダイヤル 082-513-3065



社会福祉法人 恩賜財団 済生会



広島県

## 日本唯一の巡回診療船“済生丸”がリニューアル 現行船三世号が11/29(金)に最後の診療を行い、引退をします

日本唯一の巡回診療船“済生丸”は、昭和37年から(社福)恩賜財団済生会により運航され、広島県・岡山県・愛媛県・香川県の瀬戸内海4県の島しょ部の無医地区等を巡回して医療等を提供しています。現在は、平成2年2月から就航している“済生丸三世号”が瀬戸内海の64島1地区以上の島を巡り、巡回診療を行ってききましたが、老朽化のため新船にリニューアルをすることになりました。

このたび、“済生丸三世号”の最後の診療が11月29日(金)に尾道市の百島であり、これまでの感謝の気持ちを込めた引退セレモニーが行われます。つきましては、ご多用の折とは存じますが、取材いただきますようお願いいたします。

なお、新船につきましては、来年1月14日に岡山県北木島から診療を開始し、広島県内での初寄港は2月14日(金)に大崎上島町長島を予定しています。

上記4県と厚生労働省は、現行船の運営費のほか、新船の建造費・運営費等の助成により、済生丸を支援していきます。

### 1 引退セレモニーの内容

- 開催日時：平成25年11月29日(金)12:00頃から30分程度予定  
※セレモニーは診療終了後に行いますので、開始時間が変更となる場合があります。
- 引退セレモニー会場：尾道市百島泊(尾道市百島町泊港)
- 主な内容：主催者あいさつ：広島県済生会理事、済生会呉病院院長 松浦 秀夫  
来賓あいさつ：知事あいさつ(笠松健康福祉局長代読)  
患者からの花束贈呈 など
- 診療時の取材について：  
診療風景などの撮影については、  
本人の承諾を得てください。
- 取材の申し込み：  
広島県済生会支部総務課 藤岡幸一  
(082-884-2566 内線 3056)



済生丸三世号への受診風景

## 2 済生丸の概要

### <現行船三世号>

- 全長約33.0m, 総トン数約166トン
- 無散眼底カメラや心電図, X線テレビ装置などの高度医療機器を搭載
- 平成24年度は, 述べ9,435人(広島県分は2,674人)が受診しました



### <新船>

- 全長約33.0m, 総トン数約190トン
- マンモグラフィーや超音波画像診断装置, 無散眼底カメラ, 心電図, X線テレビ装置などの高度医療機器を搭載し, 船内にエレベーターも設置予定
- 新船は, 今年8月8日に進水式を迎え, 現在は内装の整備や医療機器等の据え付けなどを行っている。 進水式の写真⇒

